

ETAJIMA

今月の表紙

さとうみ科学館自然観察会(特別研修会)

関連ページ 2ページ

江田島市政だより

広報えたじま

2025年5月 VOL.247

5

えたじまの魚はどこへ行く?



3月23日(日)三高中学校の閉校記念行事が、同校の体育館で開催されました。生徒や学校関係者、そして地域の方々が多数出席され、盛大な会となりました。おきみ太鼓響輝の演奏や吹奏楽部OB・OG・教職員の演奏、フリーアナウンサーの本名正恵さんの講演などがあり、会場内からは、大きな拍手が送られていました。また、運動場にはキッチンカーが登場し、集まった同窓生が食事を取りながら昔の話に花を咲かせるなど、閉校を名残惜しみながら語り合う姿がありました。3月25日(火)には同校の閉校式が行われ、校旗や校印が校長から教員に返納されました。喜多村昭宏校長は「13人の素敵な子どもたちや地域の方々、先生方に囲まれ、本当に幸せな一年間でした。」とあいさつしました。また、在校生代表の東秀宝さんは「三高中学校最後の在校生としての誇りを持ち、三高中学校で生活したこと、体験したことをこれから生活に生かしていきたい。」と思いを述べました。

三高中学校閉校記念行事・閉校式



校旗・校印を岡田教育長へ返納する喜多村校長



ありがとう
三高中学校

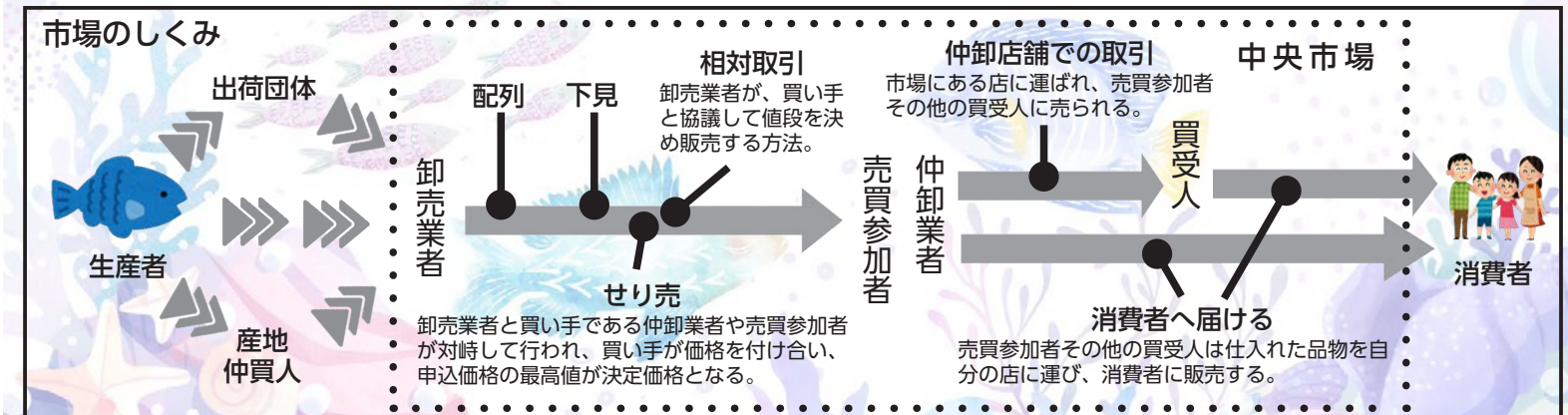


第200回自然観察会(特別研修会)



さつみ科学館自然観察会の特別研修会として広島市中央卸売市場全面協力のもと市場見学が開催されました。参加者は早朝2時に江田島市を出発し、眠たい目をこすりながら現地に到着すると、市場は早朝とは思えないほど活気にあふれ、新鮮な魚の売買が行われていました。参加者は市場のせりを見学し、特別にせり開始の鐘を鳴らすなど、特別な経験をさせてもらいました。広島市中央卸売市場では、えたじまの魚は年間約287トン(※1社取り扱われ、競りや相対取引で仲卸業者へ売買され、買受人を通じて消費者へ届けられます。能美町で漁師をするマルキ水産の内藤希誉志さんから、「市場に持つてくるまでにどれだけ手間をかけるかが重要」とえたじまの魚を品質良く消費者へ届けるためのこだわりを聞きまし。スーパーで当たり前に並ぶ新鮮な魚も、多くの働く人のこだわりのもと届けられていることを改めて学びました。

※広島市中央卸売市場では2社の卸売業者がいます。



江田島市では、子育ての援助をしてほしい人（依頼会員）と子育ての援助をしたい人（サポート会員）を結び付け、地域のみんなで子育てを助け合う有償ボランティア事業、「ファミリーサポートセンター」を実施しています。

ファミリーサポートセンターでは、会員同士や子育て世帯の交流を促したり、事業の認知度を高めるため、定期的に交流会を企画しています。令和6年度は、絵本の読み聞かせや英語を使ったリズム遊びなど、様々な形式の交流会を開催しました。また、鹿川小学校6年生の児童へ「ファミリーサポートについて」と題し、出前講座を実施しました。今年度も継続的にイベントを予定していますので、興味のある方はどなたでもご参加ください。

意見交換会

2月15日(土)に依頼会員とサポート会員及びファミリーサポートセンター職員で意見交換会を開催しました。

サポート会員の支援活動の具体例として、次のような報告がありました。

- ・認定こども園へのこどもの送迎
- ・子育て世代包括支援センター「にこ♡にこ広場」での未就学児の世話
- ・保護者の就労中におけるサポート会員宅での預かり

また、ファミリーサポートセンターの今後のあり方について、「会員同士の交流を深めることで、依頼会員がより安心してサービスを利用できるのではないか。」といった貴重な提案も数多く寄せられました。



ファミリーサポートはこんなときに利用できます！



▲病院へ行きたいが、こどもを連れていけない。



▲趣味などでリフレッシュしたい。



▲繁忙期でこどもの迎え時間に間に合わない。

ファミリーサポートセンターでは、常時、新規会員の受付を行っています。依頼会員は、申請するだけで加入できますが、サポート会員は、研修を受けていただく必要があります。研修の申込期間は、毎年5月下旬から6月中旬ごろに設定されています。会員登録に興味はあるものの、不安を感じている人や、どのような場面でサービスを利用できるか疑問がある人は、お気軽にファミリーサポートセンターにお問い合わせください。江田島市のこどもたちの健やかな成長を、地域全体で見守り、支え合う取り組みに是非ご参加ください。

ファミリーサポートセンターでは、江田島市在住の方を対象に、チャイルドシートの一時貸与サービスを行っています。ご希望の人は申請手続きを行うことで、原則7日間貸し出し可能です。お孫さんの帰省時など、短期的に利用したい場合に、是非このサービスをご活用ください。



救急時の対応



絵本の読み聞かせ



ランチプレートゲーム



こどもマネー塾



えいごであそぼう



出前講座

犬の登録受付と

狂犬病予防注射を行います

園 地域支援課 ☎ 0823 (43) 1637



動物病院などで発行する注射済証明書

料金について

新規登録手数料：3,000円
予防注射料：2,550円
注射済票交付手数料：550円

【料金の例】

●新たに犬を登録して注射した場合→6,100円

●新たに登録する犬が病院で注射して、証明書を提出した場合→3,550円

●登録済みの犬が注射した場合→3,100円

●登録済みの犬が病院などで注射して、証明書を持参した場合→550円

飼う犬の登録は生涯に一回、

狂犬病予防注射は毎年一回行う必要があります。獣医師会

(安芸支部)と江田島市では、次の日程で市内を巡回します。

犬を飼われている方は、都合の良い会場で接種してください。

また、生後90日を超える犬を新たに飼いはじめた方は、

犬の登録と狂犬病予防注射を行ってください。

※秋の臨時予防注射は行いません。必ず今回注射を受け

てください。

なお、かかりつけの動物病院などで予防注射を行った場合は、動物病院で発行する注射済証明書を市役所本庁、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所へ提出して、注射済票の交付手続きを行ってください。

犬の登録・狂犬病予防注射日程

月日	対象地区	場所	時間
5月13日(火)	能美町 沖美町	高田交流プラザ	10:00~10:20
		能美市民センター	10:40~11:10
		旧鹿川出張所	11:30~11:50
		沖美市民センター	13:20~13:40
		是長消防屯所	14:00~14:10
5月15日(木)	大柿町	三高支所	14:40~15:00
		飛渡瀬交流プラザ※	10:10~10:40
		柿浦消防屯所	11:00~11:10
		大君消防屯所	11:30~11:50
		深江連絡所	13:10~13:20
5月20日(火)	江田島町	ひろしま農協大古支店	13:40~13:50
		大柿市民センター	14:10~14:40
		宮ノ原交流プラザ	10:00~10:20
		江田島市民センター	10:40~11:10
		江田島コミュニティセンター	11:30~11:50
5月22日(木)	江田島町	鷺部交流プラザ	13:20~13:40
		秋月交流プラザ	14:00~14:20
		旧切串公民館	10:10~11:00
		エセギ会館	11:20~11:40
		大幸交流プラザ	13:10~13:30
5月25日(日)	市内全域	津久茂交流プラザ	14:00~14:20
		三高支所	10:00~10:30
		沖美市民センター	11:00~11:10
		能美市民センター	11:30~12:00
		大柿市民センター	13:10~13:40
5月25日(日)	市内全域	江田島市民センター	14:10~14:40

※5月15日(木)の飛渡瀬交流プラザは、江田島町江南地区も含みます。

昨年度までに登録を済ませた犬は市役所から「通知はがき」を送付していますので、裏面の問診票に記入して、当日忘れずにお持ちください。飼う犬が亡くなった場合や飼い主の変更、住所の変更などがあった場合は届け出が必要です。

手続き先 上記日程の各会場、市役所本庁、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所

『江田島市公式LINEでは、犬の各種届出手続きができます。(登録・転入を除く)』
詳しくは市ホームページをご覧ください。



QRコード

＼ お願いだワン！ ／

散歩の時は袋などを携帯し、飼い犬の“フン”は持ち帰りましょう。





江田島市

まちづくり出前講座

Q

ご利用ください!!

まちづくり出前講座は、市職員が市民の皆さんのもとへ出向き、市が取り組んでいることなどを分かりやすく説明する講座です。20分程度のミニ講座が多数あります。組み合わせも自由ですので、ぜひ、この出前講座をご利用ください。なお、メニューにないものでも、興味のあることや聞いてみたいことがありますたら、お気軽にお問い合わせください。

※昨年度、5講座以上を実施した講座は【**人気**】としています。【**New**】のマークは新規の講座です。

ジャンル	メニュー名（※は対象者。印の無い講座は一般向け）	所要時間	担当課（電話番号）
まちづくり	模擬投票で学ぼう！選挙のコト	1時間	選挙管理委員会事務局 ☎0823-43-1111
	江田島家のおサイフ事情～市財政の現状と今後～	30分	財政課 ☎0823-43-1629
	やさしい市税講座	30分	税務課 ☎0823-43-1636
	第3次江田島市総合計画 ～「豊かな恵みとぬくもりでみんなが輝き活躍できるえたじま」の実現に向けて～	30分	企画振興課 ☎0823-43-1630
	みんなで守る！公共交通	30分	
	地域おこし協力隊事業について	20分	
	協働のまちづくり	20分	地域支援課 ☎0823-43-1637
	一緒に感動体験!!民泊受入の取り組みについて	20分	商工観光課 ☎0823-43-1632
	空き家バンクの登録について	30分	都市整備課 ☎0823-43-1647
	空き家の取組について	20分	
	まちづくりと都市計画 ※中学生～	30分	
	わが家の耐震診断～自分ち大丈夫？～ ※中学生～	30分	
医療・福祉	元気な高齢者になるためのコツ（フレイル予防）	30分	保健医療課 ☎0823-43-1639
	【 人気 】健康づくりについて ※保育園児～	30分	
	ミニ健康チェック	30分	
	郷土料理・行事食について（自己負担あり） ※保育園児～	1時間45分	
	健康料理教室（自己負担あり） ※保育園児～	1時間45分	
	【 New 】骨粗しょう症予防	30分	
	【 New 】歯周病予防について	30分	
	【 New 】こころの健康づくり（睡眠・ゲートキーパー）	30分	
	あなたと歩む介護保険	30分	高齢介護課 ☎0823-43-1651
	あれこれ決められなくなる前に、知っておこう、備えておこう～成年後見制度～	20分～40分	高齢介護課 (地域包括支援センター) ☎0823-43-1640
	認知症の特性と理解～みんなにできること～	20分～40分	
	もっと知ろう、もっと支え合おう認知症～あなたも私もサポーター～	90分	
	「人生会議」って知っていますか？～自分が望む人生の最終段階を考えてみましょう～	30分～1時間	
	地域でいつまでもいきいきと暮らすために～わが町の地域包括ケアシステムについて考えてみよう～	30分～1時間	

まちづくり出前講座

申込方法 実施希望日の3週間前までに、担当課または企画振興課に申込書を提出してください。（電話予約可）※申込書は、市ホームページに掲載しています。

申込対象者 市内在住・勤務・在学の団体または市民グループ（5人以上で一般グループも可）

料金・会場 職員の派遣料は無料です。会場の手配や準備、会場借り上げなどの費用は、申込者の負担となります。なお、会場は江田島市内に限ります（個人住宅は不可）。

ジャンル	メニュー名（※は対象者。印の無い講座は一般向け）	所要時間	担当課（電話番号）
医療・福祉	社会参加で健康寿命～いきいき百歳体操で地域を元気に！～	1時間	高齢介護課 (地域包括支援センター) ☎0823-43-1640
	えたじまん体操でいきいきと	30分	
	【 New 】どこシル伝言板体験会（認知症高齢者等見守りシールの読取体験）	30分	
子育て	にこ♡にこミニひろば ※未就園児と保護者	1時間	子育て支援課 ☎0823-42-2852
	子育てでつながる地域の輪～ファミリーサポートセンター事業について～	30分	
	【 New 】産前・産後サポート相談	2時間	
一般生活	【 人気 】防犯・消費生活トラブル教室～防犯編～ ～特殊詐欺編～ ～消費生活トラブル編～ ※小学生～	30分	危機管理課 ☎0823-43-1633
	便利を体感！江田島市公式LINEを使おう	30分	デジタル改革課 ☎0823-43-1654
防災	【 人気 】災害等から身を守る方法～大地震・津波編～ ～台風・土砂災害・大雨編～ ～国民保護編～	30分～50分	危機管理課 ☎0823-43-1633
安全	【 人気 】家庭・地域ぐるみの火災予防	15分～1時間	江田島消防署 ☎0823-40-0358
	【 人気 】幼・少年期の消防講座 ※保育園児、小学生、中学生	15分～1時間	
	【 人気 】職場で行う火災予防 ※学校、病院、工場などの事業所	15分～1時間	
	【 人気 】命を救う応急手当・予防救急 ※中学生～	15分～2時間	
ごみ・環境	これは何ごみ？（家庭ごみ）	20分	地域支援課 ☎0823-43-1637
	ごみ減量化とリサイクル（施設見学可）※小学生～	30分～2時間	
	下水処理のしくみ～排水の浄化～（下水処理施設見学）※小学生（高学年）～	40分	下水道課 ☎0823-42-3911
産業・観光	【 人気 】江田島市の水産教室 ※小学生、中学生	40分	農林水産課 ☎0823-43-1642
	イノシシの出没を見かけたら～近づかせない環境作りを学んでやってみよう！～ ※小学生、一般	40分～1時間	
	江田島市のオリーブ振興について ※小学生、一般	40分	農林水産課 (オリーブ振興室) ☎0823-43-1643
教育	さとうみ科学館ってこんなところだよ！ ※保育園児～	展示：イベント期間中 講義：1時間	さとうみ科学館 ☎0823-57-2613
	図書館ってどんなところ？	30分	江田島図書館 ☎0823-43-1417
	ブックトーク ※小学生以上	30分	能美図書館 ☎0823-45-0075
	出張読み聞かせ ※未就学児・小学生	30分	大柿図書室 ☎0823-57-3071

令和7年度 軽自動車税(種別割)の減免

☎ 税務課 ☎0823-43-1636

■軽自動車税（種別割）の減免申請の期限は
5月26日(月)までです

減免申請は、納税通知書が届いてから、市役所税務課、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所の窓口で手続きしてください。

令和6年度軽自動車税（種別割）の減免を受けられた方などで、申請の内容に変更がなく現況報告書を提出されている場合は、減免の手続きをする必要はありません。また、期限後の受付はできませんので、早めに手続きしてください。

■減免の種類と申請に必要なもの

①身体障害者手帳などを所有する方が使用する軽自動車など

※障害者1人につき1台のみで、自動車税（種別割）の減免と重ねて受けることはできません。

▶次の要件の全てに該当すること

●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳のいずれかを所有していること。

●障害の程度が一定の要件※に当てはまること（要件は運転者の区分、障害の部位・程度によって異なり、複数の障害があっても合算は行わない）。

※要件については税務課までお問い合わせください。

●車両の所有者（納税義務者）が障害者本人、もしくは生計同一者であること。

●運転者が本人・生計同一者・日常的介護者（障害者

のみで構成される世帯の場合のみ）であること。

●障害者本人以外が運転する場合は、専ら障害者の通学、通院、生業のために利用していること。

▶申請に必要なもの

減免申請書・納税通知書・身体障害者手帳など・マイナンバーカードまたは個人番号が確認できる書類・自動車検査証（電子車検証の場合は自動車検査証記録事項の写しも）・運転者の運転免許証（コピー可）・生計同一証明書（該当者のみ）・常時介護証明書（該当者のみ）

②専ら身体障害者などが利用するための構造になっている軽自動車など（車いす移動車など）

▶申請に必要なもの

減免申請書・納税通知書・個人の場合はマイナンバーカードまたは個人番号が確認できる書類・自動車検査証（電子車検証の場合は自動車検査証記録事項の写しも）・車の構造が分かる書類または写真

③公益のために直接専用する軽自動車など

身体障害者、精神障害者または高齢者のために一定の社会福祉事業を行う者が所有し、専らその事業に使用する車両

▶申請に必要なもの

減免申請書・納税通知書・自動車検査証（電子車検証の場合は自動車検査証記録事項の写しも）

令和7年度 軽自動車税の種別割

☎ 税務課 ☎0823-43-1636

軽自動車税（種別割）は、毎年4月1日現在、原動機付自転車、軽自動車などを所有している方に対して課税されるものです。5月上旬に納税通知書を送付します。

ますので、納期限までに納付してください。

▶令和7年度の納期限（口座振替日） 6月2日(月)

■令和7年度の税率

■原動機付自転車、小型特殊自動車、二輪の軽自動車・小型自動車

種 別		税率（年税額）
原付	50cc以下または0.6kW以下（ミニカーを除く）	2,000円
	0.6kW以下(特定小型原付)	
	125cc以下かつ最高出力0.4kW以下	
	50cc超～90cc以下	2,400円
	または0.6kW超～0.8kW以下	
	90cc超～125cc以下	2,400円
	または0.8kW超～1.0kW以下	
ミニカー		3,700円

種 別		税率（年税額）
小型特殊	農耕用	2,000円
	その他	5,900円
二輪の軽自動車（125cc超～250cc以下）		3,600円
二輪の小型自動車（250cc超～）		6,000円

■三輪および四輪以上の軽自動車

種 別		税率（年税額）					
		旧税率（初度検査年月が平成27年3月以前の車両） （重課税率の車両を除く）	新税率（初度検査年月が平成27年4月以降の車両）	重課税率※ （初度検査年月が平成24年3月以前の車両）	初度検査年月が令和6年4月～令和7年3月で一定の要件を満たす車両		
					①概ね75％軽減	②概ね50％軽減 （乗用営業用に限る）	③概ね25％軽減 （乗用営業用に限る）
三輪の軽自動車		3,100円	3,900円	4,600円	1,000円	2,000円	3,000円
四輪以上の乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円	1,800円	3,500円	5,200円
	自家用	7,200円	10,800円	12,900円	2,700円	対象外	対象外
四輪以上の貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円	1,000円	対象外	対象外
	自家用	4,000円	5,000円	6,000円	1,300円	対象外	対象外

※電気軽自動車、天然ガス・メタノール・混合メタノールを燃料として用いる軽自動車、ガソリンハイブリッド車、被けん引自動車は重課の対象となりません。

■軽自動車税の軽減措置

適用期間…令和6年4月～令和7年3月

適用年度…新車として取得した減税対象車に対し、適用期間の翌年度の税率に適用されます。

軽減内容	対象・要件など		
①概ね75%軽減	電気軽自動車、天然ガス軽自動車 （平成30年排出ガス基準達成または平成21年排出ガス基準10%低減達成）		
	対象車	排出ガス性能	燃費性能
②概ね50%軽減 （乗用営業用に限る）	ガソリン車・	平成30年排出ガス基準50%低減達成または平成17年排出ガス基準75%低減達成	令和12年度燃費基準90%達成かつ令和2年度燃費基準達成
③概ね25%軽減 （乗用営業用に限る）	ハイブリッド車		令和12年度燃費基準70%達成かつ令和2年度燃費基準達成

江田島市の秋を美しく彩る菊。その栽培に情熱を注ぎ、地域の菊農家として広く知られているのが、農業委員を務める川尻さんです。妻と二人三脚で菊栽培に励み、長年に渡って品質の高い菊を育ててきました。

サラリーマン家庭に育った川尻さんが農業の道を志したのは、農業高校を卒業した後のこと。菊づくりの経験がなく、最初は地域の菊農家に話を聞きに行ってもなかなか相手にされませんでした。それでも諦めず栽培現場を見学したり、手伝いを申し出たりすることで、少しずつ信頼を得て、関係を



▲親子2代で菊栽培に励む川尻さん

江田島市農業委員会は農業委員9名・農地利用最適化推進委員16名で構成され、農業地域振興のため、農地利用の最適化活動を行っています。農業委員会における委員の活動を広く市民の皆様知っていただくために、インタビュー形式で掲載します。第5回目は、川尻一行委員(70歳)です。

『は～い 農業委員です』
～農業で生きる覚悟～

vol.5

☎ 農業委員会事務局 ☎0823-43-1645

築いていきました。そうした努力を重ねるうちに、栽培の知識や技術を学び、自らの手で菊農家として独り立ちすることができ、農業で生きる覚悟を決めました。

今では地域を代表する菊農家として活躍するだけでなく、農業委員として後進の指導や農業振興にも尽力しています。また、娘である江美さんを後継者として育てるべく、厳しく指導をされています。「昔の自分と同じように、農業を志す若者にチャンスを与えたい」と語る川尻さん。その姿勢は、次世代へと農業の魅力を伝える大きな力になっています。

これからも川尻家の菊づくりは地域の風景を美しく彩り続けるでしょう。

農業関係補助金のご案内		問 農林水産課 ☎0823-43-1642	
市では、農業振興や有害鳥獣からの被害防止を支援するため、次のような補助制度を設けています。補助制度の相談や質問は、下記のお問い合わせ先へご連絡ください。			
補助金制度など	補助の内容	補助対象・補助金額等	問合せ先
農業用ハウス等整備補助【拡充】	花き・野菜などの安定生産および産地の維持拡大を図るため、施設（農業用ハウスおよび共同利用施設※）又はスマート農業設備の新設や改修に必要な費用を補助します。 ※ 3戸以上の農業者で組織する団体に限ります。	①ハウスの新設 認定農業者：費用の 1/2 以内 （上限 200 万円（共同施設は 50 万円）） その他：費用の 1/4 以内（上限 100 万円） ②施設の改修の場合（設備を含む） 認定農業者：費用の 1/3 以内 （上限 50 万円（共同施設は 5 万円）） その他：費用の 1/5 以内（上限 20 万円）	振興係 0823-43-1642
オリーブ栽培支援補助	市内の農地でオリーブを栽培している、または栽培を始めようとする者に必要な費用を補助します。 ※申請地の所有者（相続人を含む。）又は貸借の許可を受けた方に限る。	①肥料補助：3/4 以内 上限 1 万円 〈対象〉BB 濃縮 348、中晩柑一発 358 ②農薬補助：3/4 以内 上限 5 千円 〈対象〉スミチオン乳剤、アディオン水和剤、ダントツ水溶剤 ③支柱補助：3/4 以内 上限 1 万 5 千円	オリーブ振興室 0823-43-1643
有害鳥獣防除用施設設置補助	イノシシなどの有害鳥獣から、農作物や生活環境を守るため、自己所有地など※に設置する防除用施設の設置費用を補助します。 ※真正な権利者または所有者の承諾を得た土地に限ります。	電気柵、防護柵、防除網、除草シート、捕獲わな資材費の 3/4 以内（上限 5 万円） ※既製品の門扉などは対象になりません。 申請者が 65 歳以上 設置費の 3/4 以内（上限 2 万 5 千円）	イノシシ 110 番 0823-43-1652
狩猟免許取得補助	イノシシなどの有害鳥獣から農作物などを守るため、防止対策として市民自らが狩猟免許を取得した場合の費用を補助します。	講習会の受講料・試験手数料（定額） ※ご自身で狩猟免許試験や講習会の申込みが必要です。	
生活環境被害防止補助【新規】	集落の中にある野生動物を寄せ付けるおそれがある放置果樹の伐採に必要な費用を補助します。	伐採等に必要な消耗品、作業機械の燃料費、作業機械の借り上げ料、地域住民の活動に要する経費（謝金、交通費、保険料等）、伐採木の処分費、業者への委託費等 経費の 1/2（1 地区当たり上限 50 万円。ただし、伐採木 1 本当たり上限 2 万円） 【対象者】まちづくり協議会、自治会等 ※個人が行う場合は、対象外です。	
※予算の範囲内で補助金の交付となるため、申請しても必ず交付されるとは限りません。			

民生委員・児童委員

～心と心のつなぎ役～

「民生委員・児童委員の日～支えあう 住みよい社会 地域から～」

☎ 社会福祉課 ☎0823-43-1638

毎年5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。
この日から1週間を「活動強化週間」とし、民生委員・児童委員について地域住民のみなさまや関係機関等に理解を深めていただき、信頼関係を築くことを目的に、地区民児協ごとにPR活動を行っています。

【各地区民生委員・児童委員協議会の活動強化期間の取組】

江田島地区	PRチラシ入りポケットティッシュ配布 (5/14朝7時 切串西沖・切串吹越、5/16朝7時 小用棧橋)
能美地区	PR用チラシを広報5月号と一緒に全戸配布(能美地区)のぼりを設置（認定こども園のうみ、中町・鹿川小学校、能美中学校）啓発用ポケットティッシュを園児・児童・生徒へ配布
沖美地区	5/12朝 三高小学校門前であいさつ運動を実施
大柿地区	5/12午前中 ゆめタウン江田島の各入口で啓発グッズを配布



【昨年度の様子】
◀写真⑥ 江田島地区
小用棧橋で啓発ティッシュ配り
◀写真④ 沖美地区
三高小・中学校前で挨拶運動
◀写真⑥ 江田島図書館展示コーナー



広島県民児協
マスコットキャラクター
「ミンジー」

5月

月は水防月間です！！～災害に備えましょう～

梅雨や台風を迎えるこれからは、大雨による洪水・浸水災害が発生しやすい時期になります。
このため、国民の一人ひとりが水防の意義や重要性を深められるよう、毎年5月（北海道は6月）は「水防月間」と定められています。
令和7年度のテーマは「洪水から守ろうみんなの地域」です。
気候変動の影響により頻発・激甚化する水害等の自然災害に対し、この時期は各地域でも訓練や巡視などの様々な取り組みが行われています。
水害から大切な生命を守るため、ハザードマップで自宅周辺の浸水想定区域を把握して避難経路や避難場所を確認したり、防災情報メールで災害情報や気象情報の入手方法を確認したりするなど、災害から身を守るための準備をして命を守るための意識を高めましょう。
また、ご高齢の方や体の不自由な方がいる場合は、早めに避難するなど、ご家庭に合った避難計画を家族で話し合ってみましょう。

防災情報・避難情報・災害情報・火災発生情報を配信します。

QRコードを読み取って、災害から自分や家族の命を守るために、日頃から災害に備えて住んでいる地域の危険箇所を把握し避難について確認しておきましょう。

QRコードを読み取って、サイトへアクセスし、空メールを送って仮登録。届いたメールに記載されたURLにアクセスし本登録をお願いします。

広島県防災 Web
県内に発表された注意報、県内の雨量や河川の水位などをリアルタイムで見ることが出来ます。
▲ ホームページURL

水防月間
令和7年5月1日～31日

江田島市防災メール

江田島警察署通信 第105号

江田島警察署 ☎0823-42-0110

～今年も悪徳商法にご注意！～

現在、江田島市では悪徳商法に関する情報を多数いただいております。
今回は、今話題の催眠（SF）商法について実際にあった例を紹介します。
近所にあるずっと空き店舗であった場所に健康食品などの業者を名乗る店が開きました。店の中には沢山のパイプ椅子が置かれ、何か講演会場のような雰囲気でした。
また、近くの大型スーパーなどでは、その店の人が、「健康講座を開催します。」「無料でプレゼントを配っています。」などと地元の高齢者にお店の紹介をしていました。
声をかけられた高齢者は、話を聞くだけなら行ってみようと、言われた時間に店に行ってみると、漫才師のような口の上手い人が、健康の話や面白い話をしており、プレゼントにいろいろな日用品を貰うことができました。
高齢者の方は、毎日この漫談のような会場に通うよ

うになり、店の人は親切に家族のことや生活のことの相談にも乗ってくれました。
2、3週間たち、店の人を信用しきっていたある日、「皆さんのために数量限定で体の痛みに効く健康器具を限定20個のみ仕入れることができましたので、販売させていただきます」「早い者勝ちです」と言われました。
高齢者は、信用している店の人の言うことならと、約30万円のマッサージ機を買いました。
その後も、店の人に勧められるまま、「医者いらずの水」や、「飲めば関節がよくなるゼリー」などを年間150万円で契約しました。
このような商法で購入したものは、契約から8日間、クーリングオフできます。
江田島市にも、皆さんからお金を巻き上げようと様々な業者が出入りしているようです。
皆さんも騙されないように気を付けましょう。

『海生交流協定』で交流促進 広島市内でのイベントを紹介

けんみん文化祭ひろしま・第12回広島市の祭典

開催 実行委員会事務局 ☎082-238-3450

市内文化団体による舞台発表、市民ギャラリーにおいて文芸・美術作品の展示など

日時 舞台発表
5月11日(日) 午前10時～5時
展示
5月10日(土)～16日(金)
午前10時～午後6時
(最終日は午後1時まで)

場所 JMSアステールプラザ
(広島市中区加古町4-17)



ハノーバーの日 広島市姉妹・友好都市記念イベント

開催 (公財)広島平和文化センター国際市民交流課 ☎082-242-8879

ドイツ音楽コンサート、ハノーバー市の紹介、ドイツ文化体験、上田流茶道の体験など

日時 5月25日(日)
午後1時30分～4時

場所 広島駅南口地下広場
(広島市南区松原町9-1)



▲令和6年度ハノーバーの日の様子

オリーブ情報

開催 オリーブ振興室 ☎0823-43-1643

■5月のオリーブ栽培暦
～オリーブを栽培している皆さんへ～

○オリーブの新芽が伸び始める時期には、ハマキムシが枝の先端を食害します。食害が多いと、生育が阻害されるだけでなく、傷口から病気にかかりやすくなります。オリーブを定期的に見回り、被害を早期に発見するとともに、捕殺やデルフィン顆粒水和剤2,000倍の木全体への散布で防除しましょう。(5月上旬～6月下旬)



幼虫は、丸まった葉や綿状のものにくるまれています。見つけたらすぐに捕殺しましょう。

不法投棄監視パトロール

開催 地域支援課 ☎0823-43-1637

毎年5月30日(ごみゼロの日)～6月5日(環境の日)は「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」です。この期間に合わせ、全国各地でポイ捨てや不法投棄をなくすため、大小さまざまな清掃活動が行われます。

本市でも、5月30日(金)から6月5日(木)まで、市内で不法投棄監視パトロールを行う予定です。不法投棄は、重大な犯罪です。他人事と思わず問題意識を持ち、不法投棄のない美しい江田島市を目指しましょう。

不法投棄とは
廃棄物の処理及び清掃に関する法律に違反して、同法に定めた処分場以外に廃棄物を投棄することをいいます。道路上や空き地などに投棄するほか、ポイ捨て(対象物が小さい場合のこと)や収集日以外に集積所(ごみステーション)にごみを出す行為も含まれます。

不法投棄による罰則
ごみの不法投棄は犯罪(廃棄物処理法違反)です。個人が不法投棄をした場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方の刑に処すると規定されています。法人の場合は、3億円以下の罰金刑と規定されています。

ふるさと交流館が リニューアルオープンします！

開催 商工観光課 ☎0823-43-1644

江田島町中央の「ふるさと交流館」が、4月26日(土)(予定)にリニューアルオープンします。

お土産品の販売や、旧海軍関係資料の展示、2階交流室の貸し出しなどを行います。また、喫茶・休憩コーナーもありますので、ぜひご利用ください。

■教えて！『ふるさと交流館』

営業時間 午前9時～午後5時
定休日 毎週月曜日
(祝日の場合は翌日振替)

住所 江田島町中央1-3-10
電話 0823-43-1777
管理者 三興建設(株)





愛情料理
いりの白だし
これ一本
うすいろ仕立て



濱口屋の愛情料理
これ一本
うすいろ仕立て

広告

有限会社 濱口醤油
広島県江田島市大柿町柿浦2080
Tel 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122
ホームページ見てね！

令和7年度江田島市協働のまちづくり 地域提案型活動支援補助金

開催 地域支援課 ☎0823-43-1637

魅力あふれるまちづくり、地域の特性を生かしたまちづくりを目指すため、市民協働の多様な担い手の活動を支援します。

地域に密着した視点で、江田島市をキラリと輝かせるさまざまな活動を提案してください。

対象 まちづくり協議会、自治会、市内のNPO法人、半数以上が市民でかつ5人以上の団体、市内事業者など

補助対象経費 消耗品、備品購入費などの事業に必要な経費

申請受付 5月1日(木)～5月22日(木)

事業採択 書類審査、プレゼンテーション審査(6月10日(火))を経て決定

補助率 1回目10/10、2回目4/5、3回目3/5(提示テーマは1/2)
※同一活動で3回まで補助を受けることができます。
※採択の決定は1回目に採択されても、必ず2回目の採択がされるとは限りません。
2回目以降の団体も必ず申請してください。
※自由テーマ部門と提示テーマ部門の両方に申請することはできません。詳しくは、市ホームページまたは本庁、各市民センターなどに配布してある募集要項をご覧ください。

■自由テーマ部門 補助限度額 30万円
■提示テーマ部門 補助限度額 50万円

令和7年度の提示テーマ(次のいずれかに該当するもの)
①地域で支え合う仕組みづくり(子育て・高齢者支援)
②地域防災力の向上(防災・減災)
③地域の担い手づくりとコミュニティの活性化(人材育成・地域交流)

※応募は3年間継続して活動するものに限ります。



▲市ホームページQRコード

～イベントの実施を支援します～ 江田島市誘客促進イベント実施支援補助金のご案内

開催 商工観光課 ☎0823-43-1644

市民・団体などが自発的に実施する、交流人口の拡大及び地域のにぎわい創出につながるイベントに対し、経費の一部を市が補助します。

対象 ①市内で実施する市内外からの誘客促進に資する各種イベント
②4月3日(木)以降に開始され、令和8年3月31日(火)までに完了するイベント
③本市の他の制度の補助金などを受けていないイベント

補助率・限度額
①補助対象経費の1/3(補助限度額10万円)
②本市の自然環境を活用するものは、補助対象経費の2/3(補助限度額20万円)

募集期間 令和8年3月13日(金)まで ※補助金総額が予算額を超えた場合は打ち切り。

江田島市 イベント 補助金

お知らせ

日本赤十字社 社資募金のお願い

開催 市社会福祉協議会 ☎0823-40-2210

日本赤十字社は毎年5月に『赤十字運動月間』に併せて『赤十字会員増強運動』を行っています。

この運動は、災害救護活動、ボランティアの育成、救急法・家庭看護法の講習の普及などを目的としています。活動の一例として火災などで被災した方へ布団や毛布、緊急セットなどの物資を届けています。

市民の皆さまには、これらの赤十字事業にご理解をいただき、募金へのご協力をお願いします。

参考：令和6年度実績 367万7,950円

求人情報 ～求人の詳細は募集事業所へ～

開催 上村汽船(株) ☎082-251-6020

募集職種 船員甲板部、船員機関部

募集人員 各1名

勤務場所 切串～宇品航路

勤務時間 就業規則による(詳細は面談)

給与 月給300,000円(各手当含む)以上
昇給(年1回)・賞与(年2回)

必要な免許 普通自動車運転免許証
(五級海技士免許所有者優遇)

休日 会社カレンダーによる(2勤2休)
2～3回事務所勤務有り

市顧問弁護士による無料法律相談

開催 総務課 ☎0823-43-1111(代)

日時 5月15日(木)午前10時～午後3時

場所 江田島保健センター(江田島町中央)

人数 8人(1人30分)

申し込み順で、5月1日(木)から総務課で受け付け。

出張見積査定無料

まずはお気軽にお電話ください

ピアノ買わせてください！

なかもやま楽器 呉市中通4-9-7

ピアノ夢工房 呉市本町13-18

0120-60-3838

電子ピアノ・一部買い取れないピアノもあります

広告

つむぐ通信

シリーズ連載 その107

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

【江田島市地域おこし協力隊】

国際交流支援員 大方 芳恵
観光事業総合プランナー 山田 京子
オーブブランドクリエイター 鉄増 千夏
里海コーディネーター 向井 綾香

今月は

山田 京子 さん



facebookで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



江田島市民の柑橘愛
飛渡瀬地区に『えたじまーれ』がオープンし、早くも3か月が過ぎようとしています。これまで地元の皆様はもちろん、暖かくなるにつれて観光客の皆様にも少しずつですがお越しいただく機会が増えてきたように思えます。オープンから3月くらいまでの間は農産物はいわゆる『端境期』にあたり、溢れんばかりの地物野菜が並んでいる・・・というわけにはいかず、店頭に商品を並べるのに苦労しました。しかし、その状況を救ってくれたのは様々な『柑橘類』でした。『えたじまーれ』で農作物に関わるまでの私は普通のみかんやレモン・八朔・デコポン・ネーブル程度の種類は知っていましたが、開店後は本当にたくさんの種類の柑橘類を覚えることができました。『デコポン』という名前は『しらぬひ』の一部の特級品にしか与えられないブランド名であることや、柑橘類はなぜか『はるみ』『はるか』『せとか』のようにどこか穏やかな雰囲気の名前がつけられていることなど柑橘の見た目だけでなくその味や特徴などに触れることが大変多く、柑橘類の奥の深さに驚いています。そして、江田島市の皆様のおられる柑橘愛にも本当に驚かされました。私も柑橘類は嫌いではないのですが、とにかく皆様おびただしい柑橘類の購入点数で、果たしてそれだけの量を一体どう消費するんだろう？と不思議

で仕方ありませんでした。しかし、実際に江田島市に住み始めて出会った柑橘類はどれもこれも本当に美味しく、無精者で手で皮を剥けるみかんくらいしか買って食べなかった私が、新しい種類の柑橘が入荷すれば「ちょっと買ってみようかな・・・」と思うようになってしまったくらいに江田島で出会った柑橘類たちはすごく魅力的なんですよね。だから今では『鬼買い』されるお客様の気持ちもほんの少しわかるようになってきました。でも、自分が皆様のように『鬼買い』の域に達するにはもう暫く時間が掛かりそうです・・・『端境期』とはいえ、地元の生産者の皆様には本当に助けていただき、毎日のようにどこからか何かしら収穫した野菜を納めて下さり、売場が保てたことに本当に感謝しております。お彼岸のお花や普段の生活に彩を添えてくれる色鮮やかな切り花・寄せ植えの花・観葉植物など、花の生産農家様にもたくさんのご協力をいただき感謝しております。これからは春野菜の季節になり、柑橘類はしばらくみかけない日が続くと思うと寂しいのですが、またさらに美味しくなって会いに来てくれることと思います。楽しみにしています。

今後の取り組み

さて、令和7年度に突入し今年は果たして協力隊としてどのような活動をするかについて考えております。令和6年度については『えたじまーれの立ち上げ及び江田島市観光協会の事務所移転』が私のミッションでしたが、無事こうして一旦形を整えることができましたかなと思っております。令和7年度につきましては、『えたじまーれの運営協力を行いながら、地元の方・観光客の方といった垣根を超えてご参加下さる皆様が楽しいと感じていただけるようなイベントができないかなと思っております。例えばそれは『えたじまーれ』の店頭スペースや、店舗横屋根下倉庫スペースなどを利用した、とても小規模なイベントかも知れませんが、店舗裏の大きな広場で行われるイベントになるかも知れません。具体的な案はまだこれから練らなければならぬのですが、『えたじまーれ』ってなんだか行きたくなる場所なんだよね。」って年齢性別島内外問わず皆様にちよっと興味を持って頂ける、そんな場所にしていきたいと思っております。是非皆様のご期待にお応えできるよう引き続き頑張っておりますので、どうぞよろしく願います！



お知らせ



マイナンバーカード申請・交付などの休日窓口を開設

市民生活課 ☎ 0823-43-1634

マイナンバーカードの申請・受取りなどについて休日窓口を開設します。予約制です。市民生活課までご連絡ください。

日時	5月25日(日) 午前9時～正午
場所	市役所本庁 市民生活課
予約受付期間	5月22日(休)まで
申請に必要なもの	①申請書（お持ちの方） ②本人確認書類 ①本人確認書類
交付（受取）時に必要なもの	②交付通知書 ③通知カード（お持ちの方） ④住基カード（お持ちの方）

※本人確認書類は、顔写真付きの証明書の場合は1点、顔写真付きでない場合は2点持参してください。



米軍機の日撃情報をお寄せください

総務課 ☎ 0823-43-1111

近年、市内上空で米軍機とみられる機体の目撃情報や騒音被害が急増しており、市民の皆様から不安を感じているとの声が多数寄せられています。

これを受け、本市では、市民の皆様から寄せられた米軍機と思われる低空飛行の目撃情報や騒音被害を県へ報告するとともに、国などへ低空飛行訓練の中止要請を行っています。低空飛行を目撃し、日常生活に影響を及ぼす騒音被害を受けたときは、総務課へ情報をお寄せください。

また、市公式LINEでも通報できるようになりましたので、ご利用ください。

内容

目撃日時、飛行方向、飛行高度、飛行時の音、機数、場所、機体の特徴、被害状況など

募集

江田島市こども政策推進会議
市民委員を募集

子育て支援課 ☎ 0823-42-2852

こどもに関する各種施策、計画に関することなどに市民の意見を反映するため、「江田島市こども政策推進会議」市民委員を募集します。

募集人数 2人以内

応募要件 次の要件のいずれにも該当する方

- ①江田島市民である方
- ②子育て支援に関する施策に理解と関心がある方
- ③国若しくは地方公共団体の議員又は常勤の職員でない方

任期 令和7年6月1日～令和9年5月31日
会議への参加条件

- ①会議に係る情報公開（構成委員氏名、会議録など）に同意
- ②原則として、平日の会議（2時間程度）に出席

主な役割 年に1～3回程度の会議に出席し、子育て支援に関する意見を述べ、計画策定、施策実施などについて審議。

委員構成 会議は20人以内の委員で構成
報酬 会議の出席に応じて、市の基準に基づき支給。交通費は支給なし。

募集期間 5月1日(木)～5月14日(水)

応募方法 指定の申込書の提出

申込書は、子育て支援課、市民生活課及び各市民センター（大柿市民センターを除く。）に備付け又は江田島市HPに掲載しています。

提出方法 持参又は郵送、FAX、メール

提出期限 5月14日(水) 必着

選考方法 応募要件を確認の上、応募動機及び活動経験の内容を審査

結果通知 申込者全員に選考結果を通知

詳しくはホームページをご覧ください。

募集

自衛官候補生などを募集

自衛隊広島地方協力本部呉地域事務所

☎ 0823-23-1226

自衛官候補生などを募集しています。詳しくはお問い合わせください。

募集種目	①応募資格、②受付期間 ③試験日程
幹部候補生（一般）	①大卒：大卒、修士修了（見込含） 22歳以上26歳未満 院卒：修士修了（見込含） 20歳以上28歳未満 ②第2回 4/23(水)～6/6(金) 第3回 (陸・海)9/1(月)～9/26(金) (空)9/8(月)～9/26(金) ③第2回 一次：6月中旬 第3回 一次：10月中旬
自衛官候補生	①18歳以上33歳未満 ②年間を通じて受け付け ③受付時またはHPでお知らせ
一般曹候補生	①18歳以上33歳未満 ②第1回 ～5/7(水) 第2回 7/1(水)～9/2(水) 第3回 9/16(水)～11/21(金) ③第1回 一次：5月中旬 第2回 一次：9月中旬 第3回 一次：11月下旬
航空学生	①海：高卒（見込含）23歳未満 空：高卒（見込含）24歳未満 ②7/1(水)～8/29(金) ③一次：9月中旬



自衛官募集サイト
QRコード

NEW!
ETADEN

広告

エタジマの暮らしを
電気の力でもっと快適に。

エタデン 江田島 検索

照明器具取付 エアコン設置 電球交換 コンセント増設 ほか

お気軽にご相談ください！
代表 向井

☎ 090-4656-2772

3/29(土) 真道山登頂チャレンジ！ えたじまウォーキング 2025



能美市民センター（能美町中町）をスタート・ゴールとする「えたじまウォーキング2025」が開催され、真道山を往復する約7kmのコースを150人が楽しみました。

親子で参加した小川洋一さん(38)と朔太郎君(6)(広島市安佐南区)は、「最近、こどもがよく歩き始めたので、桜も見れるしいきかけになると思い参加しました。花もたくさん咲いていて楽しめました（洋一さん）」「初めて牡蠣を食べました。とてもおいしかったです！（朔太郎君）」と笑顔で話してくれました。



①②ウォーキングを楽しむ参加者 ③第9期江田島さくらプリンセスの引退式。江田島さくらプリンセスを2年間務めた吉田彩乃さん④と吉川愛唯さん④ ④参加者には牡蠣汁がふるまわれました



↑オフショットはこちら↑
江田島市商工観光課Instagram

3/15(土) 第5回 えたじま地域づくり実践者報告会

大柿市民センターにて「第5回えたじま地域づくり実践者報告会」を開催しました。報告会では、地域提案型活動支援補助金の採択団体や地域おこし協力隊による活動報告が行われ、参加者同士の交流の場となりました。

当日はあいにくの雨でしたが、多くの方にご参加いただき、熱心に耳を傾ける姿が見られました。参加者からは、「皆さんの強い思いが伝わってきた」「これからも江田島のファンが増えることを願い、自分も何かできることがあれば参加したい」といった感想が寄せられました。



▲熱心に耳を傾ける参加者の皆さん

4/1(火) ふるさとへの恩返し 大濱新副市長 初登庁

大濱清新副市長が職員に出迎えられ、市役所に初登庁しました。初登庁にあわせて行われた就任式では、約80人の職員を前に「ふるさとへの恩返しの機会をいただいた」と就任の挨拶をされました。

大濱副市長は江田島町大須の出身であり、久しぶりに戻ったふるさとで公務に従事します。



▲職員から花束を受け取る大濱新副市長

2/24(祝) 市制施行 20 周年記念イベント e スポ体験牡蠣パーティ

江田島市スポーツセンターで、e スポ体験牡蠣パーティを開催しました。会員の方をはじめ、一般の方にも多数参加いただき、モルックの大会やスポーツ教室の体験会を行いました。ETAJIMA SPORTS CLUBでは4月から「ヨガ」「シェイプアップファイト」「キッズダンス」「キッズコーディネーション」のメニューが増え、体験は随時募集しております。ぜひご参加ください。



▲モルック



▲新種目「シェイプアップファイト」

2/22(土) 市制施行 20 周年記念イベント ETAJIMA 3×3 STORM

江田島市スポーツセンターで、3人制プロバスケットボールチーム「3 STORM(スリストム)」をお招きし、3×3バスケット大会やバスケットボール教室が行われました。選手たちのエキシビションマッチは見ごたえのある素晴らしいプレーが繰り広げられ、大会全体も大盛り上がりで、貴重で素晴らしい時間となりました。



▲プロバスケットボールチーム「3 STORM」の選手たち

3/24(月) 新規就農研修 きゅうりの研修開始（山本 秀哉さん）

市役所本庁で土手市長から、新規就農研修生となる山本秀哉さんに、新規就農研修生決定通知書が授与され、研修生が誕生しました。山本さんは、令和7年4月から令和9年の3月末まで江田島町北部できゅうり栽培等の研修を受けます。

【山本さんインタビュー】

Q 研修に対する意気込みは？

A 生産者の方から教わった内容をしっかり実践し、自分で考えながら自立して、産地に貢献したいと思います。また、地域の方とも積極的に交流し、地域の方から応援してもらえるような農業者を目指します。



▲土手市長から決定通知書を授与される山本さん

3/13(木) 市女性会連合会 支部会長研修を実施

市女性会連合会の支部会長12名が、ごみの減量化に関する研修会を行いました。研修では、江田島リレーセンターと環境センターを訪れ、実際にごみが処理される過程を見学しました。また、職員からごみ処理の現状や適切な分別方法について詳しい説明を受けました。特に、古紙などの資源となるごみを適切に分類しリサイクルを進めることで、燃えるごみの約1割が削減でき、年間で約3,000万円の経費削減につながることを紹介され、貴重な学びとなりました。

参加した支部会長からは、「古紙に回せるごみの種類は？」「正しい捨て方は？」といった具体的な質問が多く寄せられ、関心の高さがうかがえました。「日々のごみの出し方を少し意識するだけで、ごみの削減につながることを学びました。今後は支部の会員にも学んだことを伝えていきたい」と、意欲的な声が聞かれました。



▲職員から説明を受ける支部会長の皆さん

健康ひろば



心の健康相談（前日までに要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課
☎0823-22-5400

日時 5月9日(金) 午後1時30分～3時
場所 大柿市民センター会議室1

献血にご協力ください

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

日時 5月20日(火) 午前10時～正午、午後1時15分～4時
場所 藤三 大柿店 駐車場

エイズ・梅毒検査・肝炎ウイルス（要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課
☎0823-22-5400

感染症の不安のある方は無料で検査できます。

日時 5月19日(月) 午前9時～正午
場所 広島県西部保健所呉支所（呉市西中央1-3-25）

【エイズ・梅毒】匿名

【肝炎ウイルス】住所・氏名・連絡先が必要

申込期限 エイズ・梅毒 5月16日(金)
肝炎ウイルス 5月14日(水)

もの忘れ相談会（要予約） ※無料

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

ご自身やご家族の方で、「もの忘れが気になる」「認知症の症状なのか?」「受診や相談をしたことがない」など、気になることがあれば専門の医師に相談してみませんか? ご本人だけでなく、ご家族や関係者の方でも相談できます。

日時 5月30日(金) 午後2時～3時30分

場所 大柿市民センター会議室

相談医等 吉田病院(医師・相談員など)

予約 5月29日(木)までに吉田病院(42-1100)へ電話で申し込み

骨粗しょう症予防講演会

☎ 保健医療課 ☎ 0823-43-1639

骨粗しょう症は、高齢者だけの病気ではありません。講演会では、えたじま幸田医院 安井院長が、骨粗しょう症予防のポイントを分かりやすく解説します。ぜひ、参加して骨を強くする習慣を学びましょう!

日時 5月25日(日) 午前9時30分～正午

場所 わくわくセンター 多目的ホール

内容 午前9時30分～10時30分
骨密度測定と骨折危険度判定
午前10時30分～正午
講演



「こどもから大人までみんなで知っておきたい骨粗しょう症の話」

講師 えたじま幸田医院院長 安井 大介 先生

※骨密度測定と骨折危険度判定は25名限定(事前申込必要)

※講演はどなたでも参加できます(申込不要)

健康づくりウオーキング教室（申し込み不要・雨天中止）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

今回は鹿川地区を歩きます。鹿川交流プラザを出発し天然記念物のソテツや有形文化財の將軍社を巡ります。ぜひお気軽にご参加ください。

日時 5月27日(火) 午前9時30分～11時30分

場所 鹿川交流プラザ

準備物 保険代30円、帽子、飲み物、タオル、運動しやすい服装、運動靴

アルコール健康相談会（申し込み不要）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

「お酒をやめたい」「お酒を減らしたい」と思っている方、一人で悩まず同じ悩みを持つ仲間と一緒に断酒を継続しませんか? 吉田病院の先生も参加していますので、悩みを相談することもできます。

日時 5月19日(月) 午後1時30分～午後3時

場所 江田島保健センター

自分のお酒の量はどのくらい?

お酒は気分を和らげたり、人とのつながりを深めたりしてくれますが、飲み過ぎると、がんや生活習慣病などリスクが高まるほか、心の健康にも影響を及ぼします。

皆さんは、自分のお酒の量を意識したことがありますか? 実は「純アルコール量」という考え方で、自分の飲酒量を把握することができます。

アルコール度数(%)×飲んだ量(ml)/100×0.8(比重)=純アルコール量(g)
例えば、アルコール度数3.5%のビールを350ml飲んだ場合の純アルコール量は、3.5×350/100×0.8=9.8gの純アルコールを摂取したことになります。

さて、皆さんの飲酒量はいかがでしたでしょうか。厚生労働省が示す適正飲酒量は、一日当たり男性20g、女性10gとされています。

飲酒量の多かった方は、あらかじめ量を決めて飲んだり、飲まない日を決めたりなど、飲酒量を見直してみましょう。



ETAJIMA

GoON! Vol.45

広島県立大柿高等学校 PTA 顧問
株式会社堀栄企画 専務取締役

むかい しんすけ
向井 伸介さん



兵庫県西宮市出身の向井伸介さんは、ピアノの調律師として働きながら、仕事を通じて出会った奥様と結婚。その後、神戸で暮らしていたが、結婚前に発生した阪神・淡路大震災（1995年）の影響もあり、奥様の実家がある江田島市へ移住を決断した。

現在は、奥様の実家が経営する株式会社堀栄企画で働き、すでに約四半世紀が経過している。

「移住して、こどもが大柿高校に入学するまでは、仕事で出会う方と接するくらいで、知り合いも限られていました。私が大柿高校のPTA会長に推薦され、大柿高校と深いつながりができたのが、振り返ると私の人生の中で転機でした。」

「高校の生徒3学年80人未満が2年間続く」と統廃合の対象になってしまったことでした。私がPTA会長になって2年間は、その基準を下回り、存続が危ぶまれました。この島から、高校を無くしたくなく、もう1年頑張らせてほしいと各方面にお願いし、高校の情報を発信したり、各中学校の校長先生を訪ねるなどの地道な活動を続けました。多くの方々に協力をいただき、PTA会長になり、3年目でなんとか危機を脱することができました。」

向井さんは、その活動を通じて地域の人々との関わりを深め、かけがえのない仲間ができたとき、当時の振り返りながら、穏やかな表情で話す。

「当時の大柿高校は前向きな評判を聞くことは少なく、厳しい言葉をかけられることもありました。あきらめず、地道な活動を続けることで、私自身も変わりましたし、人々の意識も少しずつ変わっていくのを感じました。」



あきらめず、続けることで、人は変われるし、人の意識を変えることができる

向井さんは、PTA会長を退いた後も、PTA顧問として活動の続け、今年度で通算10年目となった。朝には大柿高校前の交差点に立ち、旗を持って高校のPRと生徒の登校の見守りを8年間継続している。

「この活動は、息子が在籍していた当時の校長先生が始めた取り組みで、校長先生が大柿高校から異動することに伴い、終わらせたくなく、引き継ぎ、行っています。これからも、自分ができることを少しずつ続けていきます。」

大柿高校がきっかけとなり、地域と深く関わるようになり、自身を成長させた向井さん。その歩みは、地域と学校の未来を支える大きな力となっている。



広島県立
大柿高等学校



Instagram



ホームページ

企業
情報

株式会社 堀栄企画

所 大柿町大原 1086-3 ☎0823-57-4477

（開店時間 午前9時～午後7時30分）



地域のカフェ（認知症カフェ）に参加してみませんか ※各参加費 100 円（お茶菓子代）

図 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 4 0

認知症カフェは、認知症の方だけが参加するところではなく、その家族、地域住民、介護や福祉の専門家など誰でも、気軽に集える場所です。お茶を飲みながらお話をして、悩みごとの相談や認知症、認知症予防について学び、考えることができます。新たな出会いや地域とのつながりの場として、ぜひご利用ください。

名 称	日にち	時 間	場 所	問合せ連絡先
いやしカフェ	5月14日(水) 6月4日(水)	10:00～11:30	江南交流プラザ	江能福祉会 ☎0823-27-8885
よりみちカフェ	5月27日(火)	10:00～11:30	江田島保健センター	誠心福祉会(誠心園) ☎0823-42-5252
虹カフェ	5月16日(金)	10:00～11:00	鹿川交流プラザ	訪問看護ステーションゆずり葉 ☎080-1289-5033
おきがるカフェ	5月14日(水)	10:00～11:30	沖美市民センター	江田島訪問看護ステーションえん ☎0823-27-6035
ビックリかふえ	5月28日(水)	10:00～11:30	明慶寺同朋会館	明慶寺 ☎0823-57-2022

5月31日は世界禁煙デー。6月6日まで禁煙期間です。

図 保健医療課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 9

5月31日は世界禁煙デーです。この日から1週間は禁煙週間として、たばこによる健康への影響を見直す期間です。禁煙するのに遅すぎることはありません。禁煙は性別・年齢・喫煙による病気の有無を問わず、すべての人々に大きくかつ迅速な健康改善をもたらすと報告されています。喫煙者の皆さん、自分と大切な人の命と健康を守るため、この機会に、禁煙について考えてみませんか。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）を知っていますか

COPDはたばこの煙などによって肺が傷つき、呼吸がしづらくなる病気です。主な原因は喫煙で、日本には500万人以上の患者がいますと推定されていますが、治療を受けている方は1割程度です。本市ではCOPDによる死亡率が全国平均よりも高い状況が続いています。

ここが怖い！COPD

COPDは息苦しさや咳が続くだけではありません。進行すると、虚血性心疾患、骨粗しょう症、糖尿病など全身の病気にもつながることが分かっています。さらに、一度失われた肺の組織は、元に戻りません。早期に発見し、進行を遅らせることが大切です。



やってみよう！COPDセルフチェック

- ☐ たばこを長期間吸っているまたは吸っていた
- ☐ 息切れしやすい
- ☐ 呼吸をするとゼイゼイヒューヒュー音がする
- ☐ 1日に何度もせきが出る
- ☐ 黄色く粘り気のあるたんがでる

いくつかの症状が当てはまった方は、COPDの可能性がります。特に40歳以上で、喫煙歴が20年以上の方は注意が必要です。気になる方は、早めに医療機関に相談しましょう。

広島県失語症者向け意思疎通支援者養成研修

図 広島県言語聴覚士会 意思疎通支援 ☎ 0 8 0 - 3 8 9 5 - 7 6 7 8

失語症者の自立と社会参加を図るために、コミュニケーションを助ける支援者を要請する研修を開催します。修了者は広島県登録者名簿に登録されます。

失語症は、脳卒中などによって起こる言葉の障害です。失語症の人たちは、会話が難しいことで家庭外へ出ることをあきらめてしまったり、緊急時や災害時の支援が受けにくいなど、社会の中で孤立しがちです。

失語症の人たちが地域で安定した生活を送るためには、適切な知識と会話技術を持った意思疎通支援者が必要です。

応募資格 受講後に失語症者の支援に携わることのできる18歳以上の人

定員 30人（応募多数の場合は抽選）

費用 無料

日程 7/6、7/13、7/27、8/10、8/31、9/14、9/28、10/5、11/9、12/7（全10回：オンラインでの実施含む。）
※7/6と7/13は公開講座（公開講座のみの受講も可能。オンライン「ZOOM」使用）

場所 広島市中区地域福祉センター、広島市東区地域福祉センター（回によって会場が異なります。）

申込期限 6月6日(金) 詳しくは、広島県言語聴覚士会ホームページ「失語症の方々への支援」に掲載。

【講演会】「後見人が必要」と言われたら？これからの安心のために学ぶ成年後見制度

図 社会福祉課 ☎ 0 8 2 3 - 4 3 - 1 6 3 8

ー お金や将来に関する不安や疑問、気になりながらそのままにしていますか？ ー

- ・自分や家族が認知症や重病になった時に備えてできることはある？
- ・障害のある家族のお金の使い方や将来が心配…
- ・最近、周りで詐欺の話をよく聞くので騙されたらどうしよう…

高齢や病気、障害などで、自分の権利を自分で守ることが難しい人に代わり、財産や権利を守る信頼のおける人がいたら安心できると思いませんか？「成年後見制度」といい、「後見人」などと呼ばれる人が、ご本人の代理人として難しい手続きなどを支援してくれる制度があります！

この講演会で、いざという時にあなたやあなたの大切な人の権利やお金を守る方法を楽しく学びましょう！申込不要・入場無料ですので、お気軽にご参加ください。

日時 5月23日(金) 午後1時30分～3時

場所 大柿市民センター集会室

講師 坂下弁護士事務所 坂下宗生 氏

問い合わせ 権利擁護センターえたじま ☎0823-27-8032



おすすめメニュー Cooking 201 切り干し大根のスープ



栄養成分表示（1人分）

カロリー	塩分量	野菜の量
56kcal	1.4g	34g

にこにこ給食センターのかみかみ献立で実施しました。
ご家庭でも試してみてください！

にこにこ給食センター

■作り方

- ① 鶏もも肉は1cm角に切る。
- ② 切り干し大根は、水でもどして食べやすい大きさに切る。
- ③ たまねぎは薄切りにする。
- ④ えのきたけは食べやすい大きさに切り、にんじんは千切りにする。
- ⑤ いんげんは1cm幅に切る。
- ⑥ ★の調味料をあわせる。
- ⑦ 鍋にサラダ油を熱して鶏肉、酒を加え炒める。
野菜を加え全体に油がまわったら、分量の水を加える。
- ⑧ 具材が煮えたら⑥を加えて、出来上がり。

材料（4人分）

鶏もも肉	50g
酒	5g
☆サラダ油	適量
切り干し大根	20g
たまねぎ	90g
えのきだけ	60g
にんじん	30g
いんげん	25g
★チキンスープ	40g
★スープストック	35g
★しょうゆ	12g
★水	800ml
★塩	2g
★こしょう	少々

子育てひろば



保 健康医療課からのお知らせ

☎ 0823-43-1639

▼場所は子育て世代包括支援センター

健康講座と個別相談

毎日、子育てに忙しいですね！お子さんの健康には気をつけていても自分のことは後回しにいませんか。

今回は、健康診断（歯科健診含む）の大切さや受診方法などについてお話します。産後はホルモンバランスの変化や子育ての疲れがたまりやすい時期、ぜひ、この機会に自分の健康について考えてみましょう！

日時 5月29日(木)
午前10時30分～11時

内容 お話「健診で自分の体を大切に！」
※プレゼントがもらえます。
個別相談(希望者のみ)

持ち物 母子健康手帳

子 育て支援課からのお知らせ

☎ 0823-42-2852

▼場所は子育て世代包括支援センター

にこ♡にこひろば

「身体計測とお誕生会」

どんなに大きくなったかな？身体計測後、誕生会をします。誕生月のお子さんには、写真入りカードのプレゼントがあります！

日時 5月8日(木)、6月2日(月)
午前10時～身体計測
午前11時～誕生会

持ち物 母子健康手帳
フェイスタオル、おむつ

「交通ルールのお話(パトカー見学)」

おまわりさんから交通ルールのおはなしを聞きましょう。パトカー見学もあるよ。

日時 5月13日(火)
午前10時30分～11時

「親子でヨガ①」

親子ヨガでこころも身体もリラックスしませんか？

日時 5月22日(木)
午前10時30分～11時30分

ママ・パパスクール

赤ちゃん人形を使用して、お風呂の入れ方などを練習します。抱っこやおむつ替えにも挑戦してみよう！パパの妊婦体験もできます。(要予約・先着3組)

日時 5月18日(日)
午前10時～正午

対象 妊娠6カ月以上の妊婦と家族
持ち物 母子健康手帳

産前産後ママのサロン

ベビーマッサージ&交流会

ベビーマッサージを通じて、赤ちゃんとふれあう時間をゆっくりと過ごしてみませんか？(要予約)

日時 5月26日(月)
午後1時30分～2時30分

対象 2～6カ月以内の赤ちゃんと保護者
持ち物 母子健康手帳・バスタオル

助産師による個別相談

助産師による個別相談を実施します。妊娠中の悩みや産後の育児のことなどを相談できます。1人30分程度の相談となります。(要予約・先着2名)

日時 5月26日(月)
午後3時～4時

持ち物 母子健康手帳

中 町児童館からのお知らせ

☎ 0823-45-0021

▼場所は中町児童館

からだファクトリー

親子で触れ合いながら体を整えましょう！

日時 5月9日(金)
午前10時30分～11時30分

場所 中町児童館2階 プレイルーム
対象 乳幼児・保護者



5月のお休み

2館1室共通のお休み

毎週木曜（定期）
3日(土)・4日(日)・6日(火・振替)

江田島図書館 ☎ 0823-42-1417

28日(水)（月末整理日）

能美図書館 ☎ 0823-45-0075

27日(火)（月末整理日）

大柿図書室 ☎ 0823-57-3071

5日(月・祝)

30日(金)（月末整理日）

開館時間

午前9時30分～午後7時

※大柿図書室は日曜日のみ午後5時まで

5月のミニ図書館

期日	時間・場所
	午前11時～正午
7日(水)	切串交流プラザ
21日(水)	午前11時～正午
	三高会館

図書館 だより



江田島市立
図書館
ホームページ

江田島図書館 ☎ 0823-42-1417



■「こどもの日スペシャル」

- ①缶バッジのワークショップ（先着50人）
- ②東元理恵さんトークイベント

日時 5月5日(月・祝)

- ①午前10時～
- ②午後1時30分～2時30分

場所 ①江田島図書館・鷺部交流プラザロビー
②鷺部交流プラザ2階会議室

対象 どなたでも(小さいお子さんは保護者同伴)
※駐車場が満車の場合、鷺部公園グラウンドに駐車してください。



能美図書館 ☎ 0823-45-0075

■第230回ふれあい広場

「こどもの日スペシャル」

- ①「さわってみよう！海辺の生きもの」
- ②「みんなで折り紙の水族館を作ろう」

日時 5月5日(月・祝)
①午前10時～正午
②午後1時30分～3時

場所 ①能美図書館駐車場
②能美図書館2階研修室

対象 ①どなたでも(小さいお子さんは保護者同伴)
②小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)

大柿図書室 ☎ 0823-57-3071



■おはなしむら

絵本の読み聞かせと工作（おりがみでかざぐるまを作ろう！）

日時 5月10日(土) 午後2時～
場所 大柿図書室 児童コーナー
対象 小学生以下（小さいお子さんは保護者同伴）
定員 6人程度（事前の申し込みが必要）

■かみしばいごや

かみしばいの上演「ひよこのろくちゃん」ほか

日時 5月25日(日) 午後2時30分～
場所 大柿図書室 児童コーナー
対象 小学生以下（小さいお子さんは保護者同伴）
定員 6人程度

5月のおはなし会

場所	会の名前	日時
江田島図書館	おはなしタウン	19日(月)午後2時30分～
	おはなし会	10日(土)午前10時～ お休みです
能美図書館	カンガルーくらぶ	お休みです
大柿図書室	おはなしむら	10日(土)午後2時～
	かみしばいごや	25日(日)午後2時30分～

島をめぐるおはなし会開催中！

江田島図書館・能美図書館・大柿図書室で行っているおはなし会に参加するとすてきなプレゼントが当たるくじ引きに参加できます。3館（室）ではひと月に全部で6つのおはなし会を行っているので図書館（室）をめづってご参加ください。

乳幼児健診・相談

☎ 子育て支援課 ☎ 0823-42-2852

種別	実施日	対象児	場所・時間
乳児	5月14日(水)	令和6年11・12月・令和7年1月生まれ	子育て世代包括支援センター (江田島町中央4-18-28) 受付時間 午後1時～2時
10ヵ月児	5月13日(火)	令和6年6・7・8月生まれ	
1歳6ヵ月児	5月12日(月)	令和5年8・9・10月生まれ	
3歳6ヵ月児	5月20日(火)	令和3年8・9・10月生まれ	
5歳児	5月8日(木)、23日(金)	令和2年1・2・3月生まれ	

※対象児には個別に通知します。1週間前までに通知が届かない場合は、子育て支援課へご連絡ください。
※健診当日は、混雑が予測されるため、受付時間を区切っています。詳しくは個別通知をご確認ください。
※健診日の午後はオープンスペースを利用できません。（屋外は利用可能）

※記載がない場合、開催場所は各館、
参加費および入場料は無料
※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎0823-42-1145

「清水伸夫 木彫刻(書)展」

江田島町在住の清水さんの木彫の
書(文字)作品の彫刻展です。木目の
美しさや彫られた文字の力強さや伸
びやかさなど木と文字を融合させた
作品展に、是非お越しください。

出展者 清水伸夫さん

展示期間 5月2日(金)～31日(土)

開館時間 午前9時30分～午後4時
30分(火・祝日除く)



「和文化講座」

おいしい日本茶の淹れ方を学びましょう。

日時 5月23日(金) 午前10時～正午

講師 西村 美智子さん

参加費 600円(お菓子付)

定員 5人

申込期限 5月19日(月)

「煎茶会」

久枝家とゆかりの深い煎茶を、学
びの館で楽しみましょう。

日時 5月18日(日)

午前10時～午後1時

講師 西村 智泉さん

場所 学びの館 和室

参加費 600円
(点前体験は1,000円)

申込期限 5月15日(木)

「水彩画講座」

花をテーマに描きます。

日時 6月1日(日)

午後1時30分～3時

講師 登地 靖徳さん

参加費 500円

申込期限 5月28日(水)

■沖美ふれあいセンター

☎0823-47-1000

「塩釜メンマ作り講座」

塩釜メンマを作ってみませんか？

日時 5月10日(土) 午前10時～11時30分

講師 小林 恵子さん

参加費 700円

定員 6人

申込期限 5月7日(水)

「四海波籠作り講座」

竹ひごから作る四海波籠作り一緒に
作りませんか？

日時 5月14日(水) 午後2時～3時30分

講師 小林 恵子さん

参加費 1,000円

持参物 軍手

定員 6人

申込期限 5月7日(水)

「手作りパン作り講座」

楽しく美味しいパンを作ろう!!

日時 5月28日(水) 午後1時30分～3時

講師 ほなやろ家 岡 宏美さん

参加費 500円

持参物 エプロン・タオル・三角巾

定員 14人

申込期限 5月21日(水)

■江田島市民センター別館

☎0823-42-0015

「米粉を使用した料理教室」

米粉を使用してパン・シチュー・デ
ザートを作ってみませんか？

日時 5月28日(水) 午前10時～正午

講師 久保 文子さん

参加費 700円

持参物 エプロン・タッパー(汁用)

定員 6人

申込期限 5月21日(水)

■大柿市民センター

☎0823-57-3009

「中華料理講座」

家庭でもできる町中華定食を作
ろう！

日時 5月19日(月) 午前10時～正午

講師 道元 俊明さん

参加費 900円

持参物 エプロン・手拭きタオル

定員 10人

申込期限 5月12日(月)

■さとうみ科学館

☎0823-57-2613

「大人のための科学クラブ

～月に一度のサイエンスナイト～」

日時 5月30日(金)

午後7時30分～9時

対象 成人(18歳以上)

参加費 無料

申込期限 実施日前日まで

「そうだ!さとうみ科学館に行こう!」

休日開館のお知らせ!

5月も全土曜日を開館しています。

休日開館日 毎週土曜日

利用時間 午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料 無料



さとうみ科学館 HP ▲

古典文学勉強会開催のお知らせ

「伊勢物語」と「百人一首」を題
材に古典文学についてみんなで勉
強してみましょう！(高校生歓迎)

日時 各月第4土曜日(原則)

午後1時30分～3時(原則)

講師 玉山 義雄さん

場所 フウド(沖美町畑997-1)

参加費 無料

定員 6人

申込期限 5月21日(水)

連絡先 090-6483-4725(玉山)

0823-69-8288(フウド)

教育の指針 教育大綱を策定

本市は今年3月、5年間の教育行政を進めていくうえでの指針となる教育大綱を策定しました。

基本理念は、「生涯を自立的に生き抜き 未来を切り拓く力を育成す教育の推進」です。

学校教育では、こどもたちが夢や希望をもって学び、知・徳・体をバランスよく育むとともに、持続的な社会の創り手となりうる資質・能力を育成します。また、学校教育を通じた、こども、そして教師を始めとする学校全体のウェルビーイングの向上に取り組みます。

生涯学習では、市民一人一人それぞれのライフステージやニーズに応じた多様な学習活動ができるような生涯学習活動の支援や普及に努め、地域コミュニティを基盤として、ウェルビーイングの実現を目指します。

スポーツ振興においては、市民の誰もが生涯を通じて、身近にスポーツやレクリエーション活動等に親しみ、スポーツを通じた地域のつながりの強化を図ります。

さとうみ科学館が中核となる里海教育では、自然に対する知的好奇心や探究心を育むとともに、生命を尊び、自然を大切にし、郷土への愛着と誇りを持った豊かな心を育みます。また、地域の自然資源の発見・継承を担う調査研究や継続的な学習が行われ、里海をテーマとした「海と知の拠点」の形成を目指します。

詳細につきましては、江田島市ホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。



▲教育大綱QRコード

江田島市に新たな教職員が着任



江田島市教育委員会
ホームページ

令和7年4月1日(火) 江田島市教育委員会において、令和7年度教職員辞令交付式を実施しました。

これから、江田島市のこどもたちを育てる教職員として、保護者や地域から信頼される「学ぶ喜び、つながる楽しさ」あふれる安全・安心な学校づくりを目指して学校教育活動に取り組んでいきます。



▲令和7年度教職員辞令交付式

ALT(外国語指導助手)の紹介



江田島市教育委員会
ホームページ

児童生徒の外国語によるコミュニケーション能力の育成を目指し、小中学校にALTを派遣しています。また、園児が楽しみながら英語に親しむため、認定こども園にもALTを派遣しています。



リンゼイ エフティンク 先生
(アメリカ合衆国出身)

派遣先

江田島中学校・切串小学校・江田島小学校・
認定こども園きりくし・えたじま



アマンダ ギンザー 先生
(アメリカ合衆国出身)

派遣先

能美中学校・大柿中学校・鹿川小学校・
大古小学校



リンダ エゼメドウル 先生
(ナイジェリア連邦共和国出身)

派遣先

中町小学校・三高小学校・
認定こども園のうみ・みたか・おおがき



江田島市せとうち豊かな海づくり推進隊長委嘱式



▲大濱副市長から贈呈された委嘱状を手にするコットン 西村真二さん④・きょんさん⑤



隊長就任後初の活動



せとうちの海について副市長と談笑



笑いをまぜながら海浜清掃する二人



地元のご子どもたちと海浜清掃

お笑い芸人コットン 西村真二さん・きょんさん
江田島市せとうち豊かな海づくり推進隊長 就任

広島テレビが令和5年にスタートした企画「海ッション・インポッシブル」で広島の海を豊かにするために活躍しているお笑い芸人・コットンのお二人に、大濱副市長から「江田島市せとうち豊かな海づくり推進隊長」の委嘱状が贈呈されました。委嘱を受け西村さんは「身に余る光栄。海がきれいすぎても生き物が生息しない。海が豊かになるように取り組む。」とコメントしました。埼玉県出身のきょんさんは「海を1つでも(埼玉に)持って帰れるように頑張ります!」と笑いを誘いました。お二人は現在、あさりの復活にむけて牡蠣殻を使った土壌改良に取り組んでおり、今後も番組を通じて豊かな海の復活に取り組みます。

